

広報かるまい Karuma 9

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌



Sep. 2025
vol. 798

支えてくれた人への感謝と

新たな一步への誓い



令和7年度 二十歳のつどい

二十歳のつどい ～未来へ羽ばたく新たな一步～



20歳の皆さんにINTERVIEW

文武両道で頑張っています！



野中 大地 さん（上円子）

京都の大学で法学を学びながら、卓球部に入り汗を流しています。将来は人の役に立つ仕事に就きたいと思います。今まで支えてくれた人への感謝の気持ちを胸に日々頑張っています。

恩返しの一步を胸に



松本 心結 さん（米田）

大学2年生で、情報マネジメントを専攻しています。将来は芸能人のマネージャーや音楽関係の仕事に就きたいと考えています。両親には迷惑をかけましたが、恩返しできるように頑張ります。

農業と競歩、2つの夢に挑戦中！



安藤 愛理 さん（萩田）

岩手大学で農業を学びながら競歩に励んでいます。将来は農業研究員を目指し、競歩では全国大会で入賞できるように頑張ります。家族や地元の皆さん、20年間ありがとうございました。

刑事を目指して



山下 草介 さん（蓮台野）

岩手県警察で矢巾交番に勤務し、将来は刑事課を目指しています。また、幸せな家庭も築きたいです。家族にはたくさんお世話になつたので、色々な所に旅行に連れていきたいです。

※名前の後の（ ）内は出身行政区です

祝二十歳おめでとう



「令和7年度二十歳のつどい」が8月15日、かるまい文化交流センターで開催されました。今年度二十歳を迎える対象者79人のうち47人が参加しました。

式典では、山本賢一町長や来賓の松浦満雄町議会議長からお祝いの言葉が送られ、新たな門出を迎える若者たちへ大きな期待を寄せました。

出席者を代表して謝辞を述べた野中大地さん（上円子）は「新型コロナウイルスの影響で中学卒業式も制約を受け、悔しさや心残りを抱えながら歩みを進めてきました。そのとき、生徒会長だった内澤明未さんが語った『これから、いつ何が起こるか分からぬ人生の中で、壁に直面した時、必ず思い出すのはこの一年です』という言葉が、今も私たちの心を強く支えてい

ます。苦しい経験が『覚悟』という搖るぎない力を与えてくれたからこそ、二十歳という大きな節目を迎えることができました。これまで見守り支えてくれた家族や地域への感謝を胸に、

責任ある大人として社会や国際社会の課題に向き合い、将来はふるさと軽米町に貢献できるよう努めてまいります」と誓いの言葉を述べました。

式典終了後には、中学生時代の恩師からのビデオメッセージ上映会や記念アトラクションとして「沢田神楽保存会」の演舞が行われました。

二十歳の皆さんにとって、この日が人生の節目となり、ふるさと軽米で育んだ絆とともに、未来に向けて羽ばたく力強い一步となりました。

皆さんのが生まれた
2005年度はこんな年でした！

- ◆日本国際博覧会「愛・地球博」が開催（愛知万博）
- ◆宇宙飛行士の野口聰一がスペースシャトル・ディスカバリー号で宇宙へ
- ◆郵政民営化法案が成立
- ◆北海道の知床が世界自然遺産に登録
- ◆プロ野球史上初となるセ・パ交流戦が開催

音更町姉妹締結40周年記念 交流事業

①姉妹町の絆深めるバレー交流



町民体育館の前で笑顔の記念撮影

姉妹町バレー・ボール交流会が8月11日から13日まで行われました。軽米町のスポーツ少年団・軽米中学校バレー・ボール部と、音更町のスポーツ少年団2チームが熱戦を繰り広げ、交流を深めました。試合後は、漫画の聖地巡礼や歴史民俗資料館などを見学し、友情と学びを育む貴重な時間となりました。

②特産品でマドレーヌ作り

軽米町と音更町の職員交流事業として「マドレーヌ作り」が8月25日に宇漢米館で行われました。音更町の小麦粉や卵、軽米町の雑穀など、両町の特産品を使ったマドレーヌ作りを通じて交流を深め、食文化の向上を図ることを目的としています。調理の合間にには自己紹介やクイズ大会も行われ、互いの理解を深める機会となりました。



マドレーヌ作りに挑戦する職員

③あの頃と今をつなぐ写真展



宇漢米館の展示コーナー

「懐かしの写真展」を7月23日から11月24日まで、宇漢米館で開催しています。昭和60年の姉妹締結当時の写真や、現在の音更町の写真を展示。交流の歴史を振り返るとともに、今の姿を知ることができます。期間中は自由に観覧できますので、ぜひ足をお運びください。



7月29日から31日までの3日間は、音更町の小学生10人の視察研修団の受け入れを行いました。また、8月4日から7日までの4日間は、町内の小学5年生11人が音更町を訪問。児童は、各家庭でのホームステイや音更ふるさと資料館、株式会社柳月などの見学、マドレーヌ作りなどの活動を通して、互いの町の文化や自然などを体験し親睦を深めました。

この事業は今年で37回目を迎えます。

軽米小学校
中里 奏翔さん小軽米小学校
瀧澤 結乃さん

北海道に行くのは久しぶりだったので、「早く着かないかな」と楽しみしていました。音更町では、ふるさと資料館や道の駅など色々な所を見学しました。音更の友達の家では、バーベキューをして、ジンギスカンやじゃがバターがおいしかったです。

よつ葉工場の見学で、牛乳などの乳製品をたくさん作っている所を見ました。「おいしさをまっすぐ」を目標に牛乳を作っていることを知りました。音更の友達とも仲良くなれてよかったです。仲間づくりや協力することをこれからも大切にいきたいです。

音更町×軽米町 子ども交流



産業振興課から 食フェスタinかるまい2025開催のお知らせ

食フェスタinかるまいは、町内の団体や事業者などが一同に会する食の祭典です。町内外から訪れる消費者の皆様方に、当町の多様な食文化や特産品、当町で生産された農林畜産物を広くPRすることを目的としています。

郷土食テント村では、町内で生産された農産物を使用した郷土食等の販売、地産地消テント村では、町の特産品販売、町内で生産された農畜産物を使用した料理の試食や販売、軽米産の豚肉、鶏肉の試食や、軽米産ホップを使用したビールの試飲も行います。

姉妹町の北海道音更町による物産品販売も毎年人気ですが、今年は姉妹締結40周年を記念し、音更町産の食材を使ったコラボメニューも出店予定です。

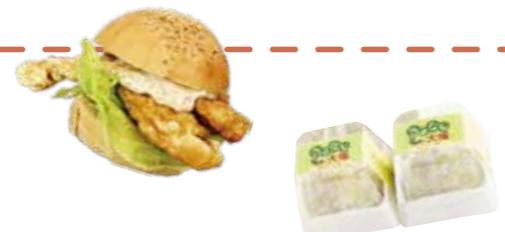
皆さんぜひ会場にお越しください！

■開催日 10月19日（日）9:45～

■場所 カルチャー文化交流センター特設会場

体験イベント

- ・花台づくり木工体験
- ・とり天バーガーづくり
- ・さるなし大福づくり



※ 体験イベントについては、いずれも先着順となっていますのでお早めにお越しください！

催し物

- 9:45～ 景品付きお菓子まき大会
- 10:30～ 各郷土芸能団体のステージ発表
「賞品付き」じゃんけん大会

※ 出店者、出演団体等の詳細は、観光協会ホームページ又は、9月24日発行の区長文書で配布されるチラシをご確認ください。

令和6年度の食フェスタの様子



【問い合わせ】
産業振興課商工観光担当 (☎46-4746)

軽米町ふるさと大使・神久保翔也さん 活動レポート

XなどのSNSで
情報発信しています！
#軽米町ふるさと大使



令和6年度に就任した
久保翔也さんが、活動1
年目を振り返りました。

この一年を通じて改め
て町のあたかさや魅力
を実感したという神久保
さん。2年目は「ふるさ
と納税や動画づくりなど
にも挑戦しながら、町外
での活動と地元をうまく
結びつけていきたい」と
意欲を語ります。



食フェスタも盛り上げました！
(2024)



いわて銀河プラザ（東京）で
さるなしをPR

「何より印象に残つて
いるのは、軽米町のイベ
ントで、町の皆さんと直
接触れ合いながら活動で
きたことです。また、応
援してくださるファンの
方が軽米町を訪れ、町の
皆さんと笑顔で交流して
いた光景を見て、自分の
活動が町と町外をつなぐ
きっかけになるとは思つ
ていなかつたので、とても
嬉しく、不思議な気持

す。」
「軽米町を盛り上げ
ていきたい」と笑顔で
話す神久保さんの活動
が、これからも軽米の魅
力を広く発信していきま
す。

8月にインドネシアで開催された「2025女子U-21バレー・ボール世界選手権大会」で、日本代表チームが見事銀メダルを獲得しました。チームの一員として活躍したのは、軽米中学校出身で東京女子体育大学に所属する内澤明未選手。内澤選手は、大会を通して安定したレシーブと冷静な守備で貢献し、個人賞のベストリーダーに選ばれる快挙を成し遂げました。



内澤選手（右）と
大学のチームメイトの渡部真夕選手（左）

内澤明未選手（軽米中出身）世界で躍動！

じて、すべてが貴重な経験になりました。この経験を活かしながら、どんな時も満足せず高みを目指して頑張っていきます。いつも応援してくださりありがとうございます。バレー・ボールを通して少しでも軽米町に恩返しきるよう頑張ります」とコメント。

内澤選手の挑戦に期待し、応援していきます！ 今後も、世界で羽ばたく姿は、地元軽米町の大きな誇りであり、町民に勇気と感動を与えてくれました。内澤選手は「世界の高さ、パワー、強さを肌で感じ、パワフルな守備で感動を与えてくれました。

岩手県知事へ12項目の要望を提出

町及び町議会から岩手県知事への令和7年度市町村要望が、7月7日に岩手県二戸地区合同庁舎で行われました。瀬内川河川改修、企業誘致への支援、県立軽米高等学校の教育の充実など全12項目を提出。防災対策や産業振興、道路整備のほか、医療・教育など幅広い分野にわたって、町の実情と取り組みについて説明し、達増知事に要望しました。

今回は、新規の要望項目として「農業・畜産経営に対する支援」を加え、農産物の適正な価格転嫁に向けた効果的な仕組みの実現や安定した農業・畜産経営ができるよう、生産資材の高騰対策について重要性を訴えました。町では、県と一体となりながら課題解決に取り組み、町民の安心で豊かな暮らしを実現していきます。

【要望項目】

①農業・畜産経営に対する支援、②県立軽米高等学校の教育の一層の充実、③企業誘致に係る支援、④二級河川瀬内川の河川改修、⑤二級河川雪谷川の河川断面の確保、⑥地域医療体制の整備、⑦県代行事業（深渡橋の橋りょう整備）の新規採択、⑧主要地方道軽米名川線の改良整備、⑨再生可能エネルギー対策の普及推進、⑩若者定住促進対策への支援、⑪国道395号の改良整備、⑫一般県道二戸軽米線の整備促進

（重点項目順、○に数字は継続、●に数字は新規）



達増知事（左）へ要望書を提出しました



説明する山本町長（前列右から2人目）

9月・10月は「行政相談月間」です

～行政の困りごとはありませんか？～

総務省では、行政相談制度について広く国民に理解され、利用してもらえるよう、今年度から毎年9月及び10月の2ヶ月間を「行政相談月間」と定めました。

行政相談は、国などの仕事や手続き、サービスなどについての要望や困っていることなどを聞き、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。この月間にちなみ、行政相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

相談は無料で、相談内容をはじめとした個人の情報や秘密は固く守られます。

【問い合わせ】 総務課（☎46-4738）



マスコットキャラクター
「キクーン」

第27回参議院議員通常選挙結果

【問い合わせ】
町選挙管理委員会（☎46-4738）

第27回参議院議員通常選挙が7月20日に行われました。選挙結果は下記のとおりです。

得票数

【選挙区】※町内得票順

- | | |
|-----------|--------|
| 1、横沢 たかのり | 1,577票 |
| 2、平野 たつお | 1,370票 |
| 3、及川 たいすけ | 540票 |
| 4、吉田 博信 | 49票 |



町ホームページ

【比例代表】※町内得票順、政党等及び名簿登載者の得票数の合計

- | | | | |
|----------|----------------|-----------|-----|
| 1、自由民主党 | 1,077.316票（按分） | 9、日本維新の会 | 63票 |
| 2、立憲民主党 | 741.055票（按分） | 10、社会民主党 | 42票 |
| 3、参政党 | 336票 | 11、チームみらい | 33票 |
| 4、国民民主党 | 298.627票（按分） | 12、NHK党 | 24票 |
| 5、公明党 | 290票 | 13、再生の道 | 19票 |
| 6、日本共産党 | 226票 | 14、日本誠真会 | 12票 |
| 7、れいわ新選組 | 178票 | 15、無所属連合 | 9票 |
| 8、日本保守党 | 65票 | 16、日本改革党 | 2票 |

全体投票率

	当日有権者数	岩手選挙区		比例代表	
		投票者数	投票率	投票者数	投票率
男	3,427人	1,836人	53.57%	1,836人	53.57%
女	3,534人	1,780人	50.37%	1,780人	50.37%
計	6,961人	3,616人	51.95%	3,616人	51.95%

各投票所の投票率

※期日前投票も含んだ全体の投票率です

	投票所別	岩手選挙区	比例代表
第1	軽米小学校	51.41%	51.41%
第2	かるまい文化交流センター	55.76%	55.76%
第3	高家生活改善センター	48.66%	48.66%
第4	上館農業構造改善センター	50.64%	50.64%
第5	笹渡農業構造改善センター	61.76%	61.76%
第6	小軽米小学校	48.73%	48.73%
第7	円子地区交流センター	54.27%	54.27%
第8	米田農業構造改善センター	56.56%	56.56%
第9	小玉川生活改善センター	60.00%	60.00%
第10	晴山農業構造改善センター	46.08%	46.08%
第11	晴山小学校	47.79%	47.79%
第12	山内地区交流センター	47.59%	47.59%
	全体投票率	51.95%	51.95%

創業75周年の思い込め 企業版ふるさと納税寄附金贈呈式

株式会社十文字チキンカンパニー（十文字保雄代表取締役）から町に8月22日、企業版ふるさと納税寄附金が贈呈されました。創業75周年を迎えた同社の十文字代表は「地元と深い関わりのある町に、子供たちの健全育成などに役立ててほしい」と目録を手渡しました。寄附金は町の未来を支える事業に活用されます。



山本町長（左）に寄附金を渡す十文字代表取締役（右）

花で彩る町の景観 21団体3個人が参加

第37回花いっぱいビューティ軽米推進コンクールの審査会が8月8日に行われました。地域花壇の部では「高柳花の会（高柳）」、「鶴飼いこいのガーデン（鶴飼）」、企業花壇の部では「軽米町保健推進員協議会」、家庭花壇の部では森初男さん（長倉）、学校花壇の部では軽米中学校が最優秀賞に輝きました。



色鮮やかな花壇を前に審査する審査員

漢米館に響く迫力の音色 陸上自衛隊第9音楽隊コンサート

陸上自衛隊第9音楽隊コンサートが8月2日に宇漢米館で行われました。令和の名曲「紅蓮華」や「嵐メドレー」、映画音楽「ジュラシックパークサウンドトラック・ハイライト」など親しみやすい全8曲を披露。会場は美しい音色と拍手に包まれ、迫力ある生演奏に来場者は聞き入っていました。



会場を魅了した第9音楽隊

教育長に久保智克さん新任 臨時会で人事案可決

7月30日、軽米町議会臨時会で人事案が可決され、新たな教育委員会教育長に久保智克さん（向高家）が就任しました。また、9月1日の町議会定例会で再任案が可決され、任期は令和10年10月23日までとなります。久保教育長は「地元のために今までの経験を生かしたい」と語りました。



町長から辞令を交付される久保教育長（右）

夏の学びで力を伸ばす 中学生サマー学習会

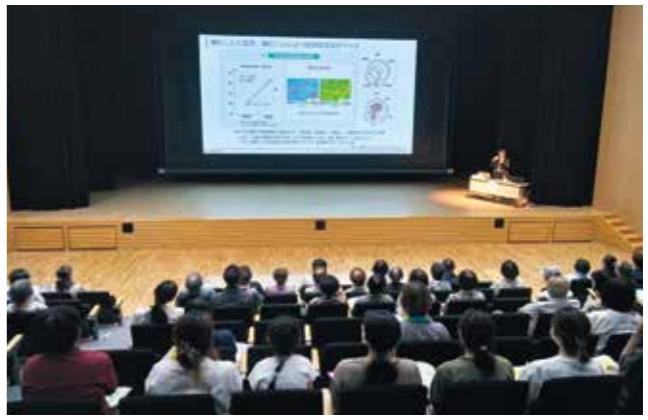
軽米中学校の1年生から3年生を対象とした中学生サマー学習会が7月30日と31日に宇漢米館で行われ、11人が参加しました。町外から招いた講師による数学や英語の指導を受けたほか、夏休みの課題や自習にも取り組みました。集中して学ぶ2日間となり、生徒たちは充実した表情を見せっていました。



真剣に問題に向き合う生徒

噛むことの大切さを学ぶ (株)ロッテ広報部坂ノ下典正氏講演

軽米町歯科保健部会主催の講演会が7月31日に宇漢米館で開催されました。噛むことPR課課長の坂ノ下典正先生を迎え、「健康の源は噛むことから」をテーマに、ガムを噛みながら楽しく学習。52人が参加し、町内小中学校の「かみかみ給食」の展示も併せて紹介され、噛むことの大切さに理解を深めました。



熱心に耳を傾ける参加者

バロアとみそちに挑戦 子供たちのおやつ作り教室

おやつ作り教室が8月5日と6日に宇漢米館で行われ、放課後児童クラブの小学2年生から6年生の40人が参加しました。子供たちはバロアとみそち作りに挑戦し、材料を混ぜたり、形を整えたりと、楽しそうに取り組む姿が見られました。自分の手で作ったおやつを味わい、達成感に包まれる体験となりました。



材料を混ぜる手つきも真剣そのもの！

災害時の歯科医療に備え 二戸歯科医師会と協定締結

町と二戸歯科医師会（森川伸彦会長）は、8月20日に災害時の歯科医療救護に関する協定を締結しました。森川会長は「異常気象による災害が頻発する中、避難所での口腔ケアが健康維持に欠かせない。万一に備え、為すべきことを為して町民の健康を守る体制づくりに協力したい」と述べました。



協定書に署名する森川会長（左）と山本町長（右）



軽高だより 真夏のインターンシップ

猛暑の中、7月下旬～8月上旬にかけて軽米町内および周辺地域の事業所の皆様のご協力とご指導をいただきながら、2学年のインターンシップ（就業体験）を実施しました。インターンシップは望ましい職業観や勤労観を育成し、自己の将来設計に役立てることを目的としています。生徒たちは、それぞれの進路を考える貴重な経験となりました。今回の経験が、将来進路選択をする上の糧になってくれればと思います。

ご協力いただきました各事業所の皆様に、改めて感謝申し上げます。



↑インターンシップに真剣に取り組んだ生徒たち

インターンシップ実習先

※順不同・この他にも町内外の事業所でインターンシップを実施しています

1_軽米町役場産業振興課 2_岩手日産自動車（株）二戸日産 3_いちのさわ保育園 4_ほっかほっか亭二戸バイパス店
5_八戸警察署 6_権七園 7_軽米町立図書館 8_（株）軽米町産業開発 9_いまるカフェ



軽米高校同窓会東京支部長・在京軽米会副会長
畠澤 康弘

私は高校卒業まで軽米町で生まれ育ち、上京後も軽米高校同窓会や在京軽米会を通じ、ふるさとの絆を大切にしてきました。東京での交流の中で「軽米町はすごい」「頑張っているね」と声をいただくことも多く、ハイキューの聖地やさるなし商品、盛んなバレー活動など、多彩な魅力が語られました。一方で「街灯のモニュメントが古い」や「中心街をもつと明るくしては」などの声も聞くこともあります。また、「軽米町は発信が下手」と言われ悔しい思いもしましたが、私は今は、YouTubeやFacebookを立ち上げ軽米の魅力を積極的に発信しています。

ふるさと軽米が活気ある町としてさらに発展し、未来へつながっていくことを願い、これからも多くの人々にその魅力を伝えていきたいと思います。

軽米町を誇り・発信する



色鮮やかな山車を背に笑顔で記念撮影

姉妹町だより 町内で観測史上最高の38・2度を記録



7月24日、日高山脈を越えて暖かい空気が入るフェーン現象などの影響で十勝地方は危険な暑さとなり、町内で観測史上最高の38・2度を記録しました。この日で3日連続となる熱中症警戒アラートが環境省から発表され、町は暑さをしのぐ場所としてクーリングシェルターを開放。熱中症による重大な健康被害が発生しないように、町公式LINEなどで町民に向けて呼びかけを行いました。

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約43,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。



役場前の温度計は38度を表示

未来に、まっすぐ。食卓に、まっすぐ。
Prifoods.
プライフーズ

週1回から
短時間でも
構いません

従業員募集

プライフーズ株式会社 軽米工場

従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当:林まで)

玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
TEL.0120-494-109

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

その人生に感謝を。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

News from library

図書館だより

おすすめの本を紹介するコーナー

古里 美海 さんお気に入りの一冊



児童書



ラッキー
あるラッコのものがたり
作/キャサリン・アップルゲイト
絵/チャールズ・サントソ
訳/尾高薫
(偕成社)

ラッキーはお母さんとはぐれてしまい、人に助けられ水族館で育ちました。やがて海へ返され、野生のラッコたちと楽しく暮らしていたけれど…

図書館ひろばのご案内

絵本の読み聞かせや紙芝居などをします！
日時：10月11日（土）10:00～
場所：宇漢米館2階 研修室2（和室）
対象：幼児、小学生

一般書



アフターブルー
著/朝宮夕
(講談社)

「C・F・C二課」納棺師たちは、損傷の激しい遺体に生前の面影を復元しようと力を尽くす。彼らもまた、それぞれに「喪失」を抱えながら…。

9月のテーマ図書展

「空」

9月20日の“空の日”は、航空への理解と関心を高めるために制定されました。また、この頃の空は澄んで高く見えることから、じっくりと空を見上げてみるのもいいかもしれません。この日を機に、航空や空への関心をもっと深めてみませんか？



Dreams come true

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

下向 瑛都 さん（小軽米小学校3年）

僕の将来の夢

僕の将来の夢は、バドミントン選手になることです。バドミントンを始めたきっかけは、放課後子ども教室の先生と体育館で遊んだことです。ラケットを上から思いっきり振り下ろすと、羽が「カーン」と鳴って、「ヒューン」と飛んでいくのが気持ちいいです。子ども教室には強い先生もいれば、弱い先生もいます。僕は、強い先生といい勝負をするのが楽しみです。前にテレビで試合を見て、素早い動きに驚きました。僕も将来、強い選手になってオリンピックに出て、金メダルを取りたいと思います。これからも子ども教室でバドミントンを続けていきたいです。



Unique poems

町文化協会 北光吟社 7月例句会

草茂る見え隠して空き家かな	名古屋場所平幕力士輝きぬ	大清水雪子
灘五郷海風共にはしご酒	川崎郁子	川崎郁子
青空に盛り上り立つ雲の峰	長島龍泉	長島龍泉
畠の土灰の如くやこの旱	高橋美智子	高橋美智子
土用鰐甘辛だれの一膳を	三上千栄女	三上千栄女
遠き日の心覚えの花魁草	丹下美恵子	丹下美恵子
夏つばき静かに落ちる院の庭	中野ふみ子	中野ふみ子
送り火や明日は帰つてゆく子等と	松村英子	松村英子

障がい者支援施設 太陽荘

子育て中や未経験の方でもイチから指導します！

介護・看護職員大募集！

介護業務経験のある方は、給与面で考慮いたします！
充実の待遇・資格取得支援制度あり。
私たちと一緒に働いてみませんか？まずは、お気軽にお電話ください。

問い合わせ先：太陽荘（軽米町大字山内12-89-7）TEL. 0195-47-2316

タクシーがつなぐ人の輪 地域の輪

岩手県北タクシー（株）

営業時間 8:00～24:00
事前予約により営業時間以外もご対応致します
TEL 46-2121 FAX 46-3434

みんなの国民年金

予約による年金相談

年金手続きや相談の際は、待ち時間なくスムーズに手続きができるよう、事前の予約をお願いしています。予約すると、ご都合にあわせてスムーズに相談ができるほか、相談内容にあったスタッフが事前に準備を行い、丁寧に対応します。

また、ご家族が本人の代わりに年金の手続きをすることもできます。代理の人が年金の手続きをする場合には、本人からの委任状が必要です。委任状の様式や必要な持

肝胆膵腎超音波検診の申し込みは10月10日まで

現行のがん検診で発見できない腫瘍や結石などの疾患を見つけることができます。
対象▶満40歳以上の町民
実施日▶11月8日（土）、11月9日（日）
会場▶軽米町農村環境改善センター
時間▶6:30～9:30
定員▶各日40名
料金▶税込5,280円
※お釣りがないよう準備をお願いします。
期限▶10月10日（金）17:00まで

【問い合わせ・申し込み】

健康福祉課健康づくり担当

健康ふれあいセンター内 (☎46-4111)

宮沢歯科医院

健康は『健口』から
診療科目
一般歯科
口腔外科
※予約制・当日予約可
休診日
宮沢歯科医院 軽米町

検索
九戸郡軽米町軽米8-105
☎0195-46-2953

ち物については日本年金機構ホームページをご確認ください。

相談希望日が決まったら早めの連絡をお願いします。なお、連絡するときは、基礎年金番号のわかる年金手帳などを手元にご準備ください。ぜひ、予約したうえでの来所をお願いします。

【問い合わせ・申し込み】

二戸年金事務所 (☎23-4111)
予約専用電話 (☎0570-05-4890)



◆日本年金機構ホームページ

動物愛護フェスティバルを開催します

お誘いあわせのうえ、ペット（犬）と一緒にご参加ください。

日 時▶9月23日（火・祝）

9:00～12:00

会 場▶二戸地区合同庁舎駐車場

内 容▶動物慰霊祭、動物ふれあい写真コンクール表彰式、わんわん運動会など

【問い合わせ・申し込み】

二戸保健福祉環境センター
(☎23-9219)

グリーン動物病院 (☎23-8257)
※当日受付可、犬の登録、狂犬病予防注射を実施済みの犬に限ります

子育てメモ

あかちゃんのための防災

～9月は防災月間。あかちゃんとの

「もしも」に備えて～

健康福祉課健康づくり担当 助産師 山本 マキ子



9月は台風や大雨などの自然災害が多く、防災月間となっています。

あかちゃんのための防災準備はどうしていますか。備えをした方が良いことは分かっていても、あかちゃんとの暮らしは毎日があつという間。防災のことだけでなく、つい後回しになっていること、何から始めていいのか分からることもあると思います。この機会に「いつも」の中で「もしも」に備えた防災準備について一緒に考えてみましょう。



持ち出しグッズ（避難時）

- ✓ ミルク：液体ミルクと専用乳首（6回分～）、ミルク用の軟水、授乳カップ、使い捨て哺乳瓶など
- ✓ 食 料：食べなれた離乳食・ベビーフード、おやつ、飲料水など
- ✓ 衛生用品：ウエットティッシュ、除菌シート、お尻ふき、オムツ
- ✓ 衣 類：着替え一式、帽子、タオル、ガーゼ
- ✓ その 他：母子健康手帳、おもちゃ、ラップ、ビニール袋、トイレットペーパー、軍手など

※リュックは5kg程度を目安に、あかちゃんを抱っこして避難できるよう軽量にする。リュックに入れられなかった2～3日分はすぐに持ち出せるようにまとめておく。



備蓄

最低1～3日分の水・食料・ミルク・衛生用品などを1～2個多めに買い足してストックしましょう。

✓ 保管場所

玄関・廊下・車内などすぐに持ち出せる場所にまとめる。

✓ 水害対策

2階に分散して置くのも安心です。

あかちゃんの成長によって必要な備えも変わってきます。この機会に、家族みんなであかちゃんのための防災グッズを見直しましょう。

中小企業の繁栄と発展をサポートします

丸橋 弘

税理士事務所

税理士 丸橋 弘（東北税理士会所属）

相続税・贈与税・所得税・法人税・消費税

丸橋弘税理士事務所 検索 TEL:0178-32-0170

八戸市夷美一丁目12-5

日帰り白内障手術・小児眼科
医療法人仁久

白山台くに眼科

理事長 日本眼科学会認定専門医 演端 久仁子

診療時間 月 火 水 木 金 土

9:00～11:30 ● ● / 手術 予約のみ ●

14:00～16:30 ● ● / 注射 ● /

休診日:毎週水曜・第4土曜・日祝

TEL:0178-51-9251



手作り仕出し

味 彩

純和鶏（唐揚げ・焼き鳥）

テイクアウト予約承ります
折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4

☎46-3680

戸籍の窓口

7月1日～7月31日 ※敬称略

★おめでとう

長瀬 華依 明弘・麻衣子 下新町
蒲生 朔 正義・由恵 門前

おくやみ

松長根 猛 (77) 長倉
小林 ハツノ (92) 下円子下組
奥直弘 (86) 本町
戸草内 ツヤ (82) 下新町
笹山 正義 (81) 下野場
松橋 富男 (83) 向川原
横道 嶺生 (81) 中村

人の動き

令和7年7月31日現在(カッコ内は前月比)

人口 7,745人 (-16人)

男性 3,796人 (-14人)

女性 3,949人 (-2人)

世帯数 3,611世帯 (-7世帯)

転入 5人 転出 13人

出生 2人 死亡 10人

火災・救急

7月末(カッコ内は1月からの累計)

火災 1件 (5件)

救急 41件 (236件)

交通事故

7月末(カッコ内は1月からの累計)

人身事故 0件 (1件)

死亡者 0人 (0人)

物損事故 11件 (84件)

休日当番医

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町

日	急患(午前9時～午後5時)	電話	歯科(午前9時～正午)	電話
9/14	千葉耳鼻咽喉科医院(二)	26-8133	岩渕歯科医院(一)	32-2238
9/15	おりそ内科循環器クリニック(二)	22-2251	渡辺歯科医院(二)	23-2052
9/21	松井内科医院(一)	33-2201	堀米歯科医院(軽)	46-2927
9/23	管整形外科皮膚科クリニック(二)	23-7311	国香歯科医院(二)※裏小路	23-2223
9/28	金田一診療所(二)	27-2205	小野寺歯科医院(一)	33-3050
10/5	いちのへ内科クリニック(一)	33-2701	菅原歯科医院(二)	27-3301
10/12	カシオペア医院(二)	23-3331	沢藤歯科医院(二)	25-4002
10/13	二戸クリニック(二)	25-5770	渡辺歯科医院(二)	23-2052



●軽米町では ミル・みるハウス で販売しています！

広告募集

問い合わせ seisaku@town.karumai.iwate.jp

1号広告(本枠)

○白黒 4,000円
○カラー 6,000円

2号広告(横幅が本枠の倍)

○白黒 8,000円
○カラー 12,000円

*半年以上の連続掲載で割引あり。

かるまいね



いいね！: karumai_official、他7745人



涼やかにも冷ややかにも感じられる風を受けながら、2層の雲に一種の不安を覚えパシャリ。でもこの絶景を見られたことだし、明るい展望を期待したい。

#軽米町 #軽米 #karumai #岩手県 #岩手 #iwate



あとがき

広報かるまい9月号をお読みいただきありがとうございます。今月号では「二十歳のつどい」の様子をお届けしました。皆さんのこれから活躍が楽しみですね。そして、軽米中出身の内澤明未選手がU21日本

代表として世界の舞台で大活躍！元気もらいました＊季節は少しずつ秋の気配が近づいていますが、まだ暑さも残っています。体調に気をつけながら、実り多い秋と一緒に楽しんでいきましょう！(kai odasima)

当院にご相談ください

喘息・長引く咳・長年のタバコで息苦しい
高血圧・糖尿病・高脂血症・睡眠時無呼吸

八戸国南小学校向い(登り街道340号線 八戸市内入ってすぐ)

はやし呼吸器・総合内科クリニック
電話 0178-20-7723

相続 手続きや遺言書作成支援は
当事務所にお任せ下さい
行政書士

林かずよし事務所

行政書士 林 和純(岩手県行政書士会所属)

「何からすればいいか、わからない…」大丈夫です！お気軽にご相談ください。

TEL.090-7076-6484 岩手県九戸郡軽米町円子

軽米町のホームページ・SNSはこちらから!
フォローや友達登録よろしくお願いします。

軽米の輝き人 vol.53

One and only brilliance

全国制覇とMVPの

ダブル受賞!!!



「」とし「」用に開催された「日本リトルシニア中学硬式野球第8回ガールズチャンピオンシップ」で、軽米中学校3年の中村心美さんが所属する「東北レディース」が全国優勝を果たした。中村さん自身も、最優秀選手賞に輝いた。洋野リトルシニアに所属している中村さんは、東北6県の女子選手で構成される選抜チーム「東北レディース」のピッチャ。決勝戦では延長タイブレークまでもつれた熱戦を無失点に抑え、さらに打点もマーク。攻守に渡る活躍でチームを日本一に導いた。「去年は決勝で登板し、サヨナラ負けという悔しい思いをしました。今年こそリベンジを果たしたい」という気持ちで臨みました」と語る中村さん。その言葉通り、見事に雪辱を果たした。

小学2年生で野球を始めて以来、ずっとピッチャーワーク。普段の練習では、あいさつや態度など、プレー以外の部分も大切にしているという。「男子に打たれたときは、やつぱり悔しいです」と語るその表情には、真剣に野球に向き合う姿勢がじんじんしていた。

将来の夢は「女子野球日本代表になる」と。その実現のために、これからもいろいろな経験を積み、さらに体力や技術を伸ばしていきたい。

野球になるとスイッチが入り、大きな声でチームを引っ張る姿は、田頃のおつとりとした印象からは想像できないほど頼もしい。これからも夢に向かって、全力プレーを続けていく。